

●総合考查Ⅱ (60 分)

問 題

人間の社会には、様々な形や原因をもった「暴力」がありますが、その共通点は何だと思われますか。具体的な事例を挙げて説明しなさい。(400 字以内)

●総合考查Ⅱ

解答例

私は暴力には2種類あると思う。殺人や傷害、家庭内暴力やセクシャル＝ハラスメントなどの個人レベルのものと、世界各地で見られる民族・地域・宗教紛争やテロ行為、さらには戦争などの集団的暴力だ。

それらに共通するのは、人間存在や集団に内在するネガティブな恨み・憎しみ・怒りという感情がばねとなって暴力が発動されることである。暴力とは、そうしたネガティブな感情を理性で抑えきれず、当該の対象に物理的なパワーを及ぼし、強制力による征服・支配を目指す行為だと規定できよう。教師による体罰や夫の妻への暴力、ひいては国家間における戦争も、相手を従わせよう、自分の主張を承諾させようという意志(必ずしもそれは悪意から出るとは限らない)が、相手にうまく通じない心的葛藤の

中で発動される。その意味で暴力とは、人間社会に必然的に付随する権力関係の、力による再構築を期すものだとも言えよう。(400 字以内)

◀解 説▶

◀暴力の共通点▶

われわれの社会には殺人や強盗、家庭内暴力(ドメスティック＝バイオレンス)や虐待・いじめなど、さまざまな暴力が渦巻いているが、「共通点」とあるので、事例をいくつかあげて、そこに共通に見られる傾向を考えよう。

人はなぜ暴力に訴えるのか、その心理とはどのようなものか、そもそも暴力とはどのようなことかを切り口に論述するとよい。暴力が許されるものでないことは言うまでもないが、ここではそういった道德論が問われているわけではない。暴力の本質に迫る解答を考えるのがよいだろう。

〔解答例〕では、暴力に共通するものとして「ネガティブな感情」を指摘しているが、そうした感情の根底にあるのは人間の弱さ、脆さだという方向で論を発展させることもできるだろう。